

財政の健全化 (赤字国債の発行で後世に負担を残さない)

●フラットタックスを導入する

1. 所得税 所得の一律10%にする ……20兆円

所得税20兆は、給与総額1,985,896億円×10%＝約20兆円となる。

国税庁統計年報 第133回 参照

累進税率は労働意欲の低減。稼げるだけ稼ぎ自由に使えるように活性化。
複数収入も支払い元が徴収して申告する必要を無くす。

2. 法人税 売上の一律1%とする ……15兆円

法人税15兆は、営業収入金額15,628,935億円×1%＝約15兆円となる。

国税庁統計年報 第133回 参照

258万社のうち、利益法人は85万社。175万社は赤字で法人税を納めていない。
ガス、水道、電気、警察、消防、防衛、道路、電話他、インフラの利用をしている。
利益から納税するのは景気に左右される…安定収入を目指す。
法人対象の特殊法人や宗教法人等の例外は認めない。

3. 消費税 15%とする ……30兆円

消費税30兆は、納税申告額99,786億円の約3倍＝約30兆円となる。

国税庁統計年報 第133回 参照

人口は減少している。全国民が更正に支払い、暮らしに合わせた税額
また、外国からの旅行客も日本を旅行する中で安全。インフラを利用している。

4. その他 ガソリン、タバコ、酒、揮発性軽油、地方税、固定資産税、自動車税等 過去金額を踏襲する ……25.7兆円

合計 90.7兆円

●所得税、法人税、消費税、その他の徴税 案

	案1	案2	第3
	10%	15%	20%
1. 所得税	20兆	30兆	40兆
	1%	1.50%	2%
2. 法人税	15兆	22.5兆	30兆
	15%	10%	8%
3. 消費税	30兆	20兆	16兆
4. その他	25.7兆	25.7兆	25.7兆
合計	90.7兆	98.2兆	111.7兆

【参考】

- 財政の健全化をした後、援助する層や援助の必要な人の議論をし援助する。
- 資産を減らさず国民を豊かに有効活用が出来る。(国民が貧乏で国家が豊かになることはない)
相続税を“0にする。現相続税を廃止する。増税を増やす。

- ・現徴税収入は1.2兆円
- ・三代続くと資産は0になる

土地は取引税 3%とする。

- ・資産は減らさず有効活用が出来る
- ・買い替えは活性化できる …… 増税は増える

注) 豊かな人を増やし、ゆとりある人生とする

- ・資産を減らさない
- ・買い換えを促進し老後もゆとりある人生を過ごせるようにする

- シンプル課税で生じる余剰人員。

公務員の有効活用

- ・社会(日本)を活性化するために活用する
長期成長 100年後の国家のために
新しいコンセプトを確立しそのコンセプトに沿った構想展開
地球規模の統制活動

企業の税理士や監査役

- ・企業発展のために活用
- ・企業が活性化し発展する方向にエネルギーを使う
- ・納税額の減少の視点から申告業務を簡素化する。

罰則対応

脱税に対して過去にさかのぼった課税を廃止する。

今後

今後5年間、企業も個人も倍率(額)課税とする。

- ・所得税は支払う側が10%引き(脱税できない)
- ・全企業は納税する。未納企業は公開する(脱税予防)
- ・決算時の売り上げに対して1%課税

注)脱税しずらくし、脱税した時は厳しくする

- ・所得は年令とともに上昇していく
- ・企業の売上も基本的に成長を目指していく
- ・今の納税より将来の方が脱税すると過税が大幅に増える

【新提案】

地球税

- 全収入、日本の徴税額の10%を地球税と定め地球のために使う
 - ・ODA、他国の援助、全て地球税として地球全生物のために活用する